

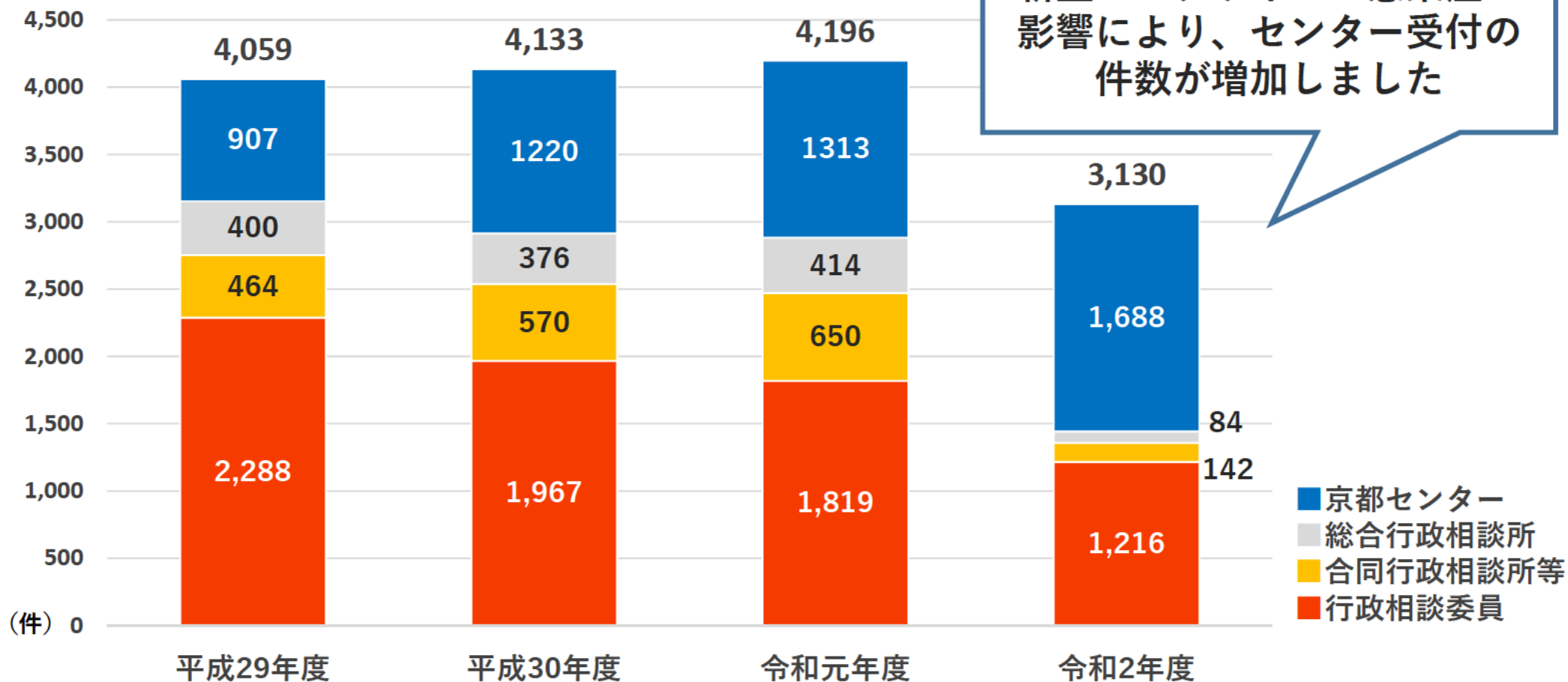
■ 京都府内の行政相談実績（令和2年度）

相談件数・推移 令和2年度の受付総件数は3,130件

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総合行政相談所や合同行政相談所、行政相談委員による定例相談所の休止や規模縮小があり、前年度比で約1,000件減少としました。

一方、京都行政監視行政相談センターの直受け件数は、1,688件と前年度比3割増となりました。

■ 行政相談件数の推移（平成29年度～令和2年度）



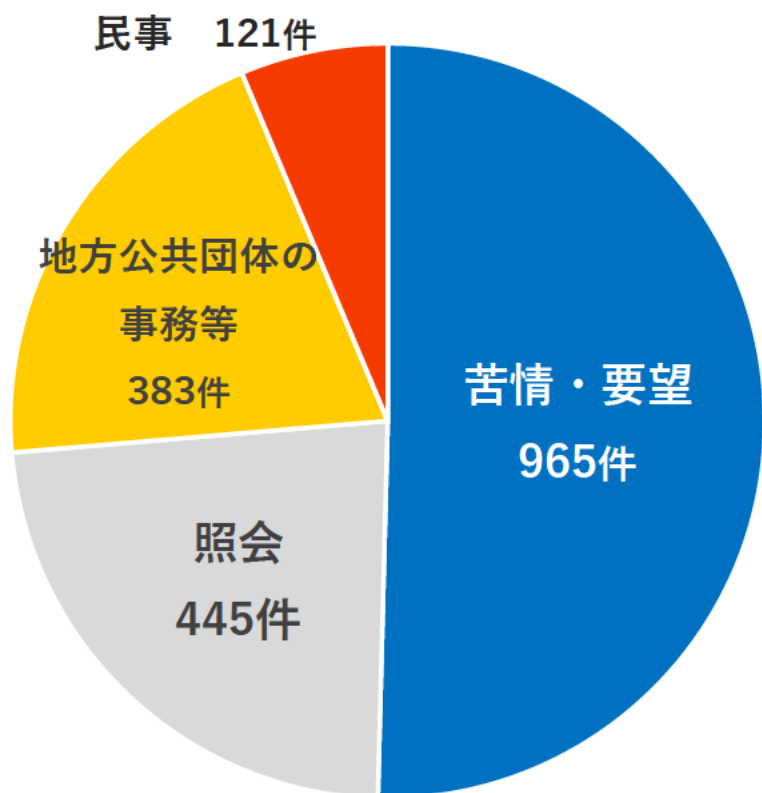
■ 京都府内の行政相談実績（令和2年度）

相談内訳 最も多かった相談の種類は「健康・保健（相談先の問合せ等）」

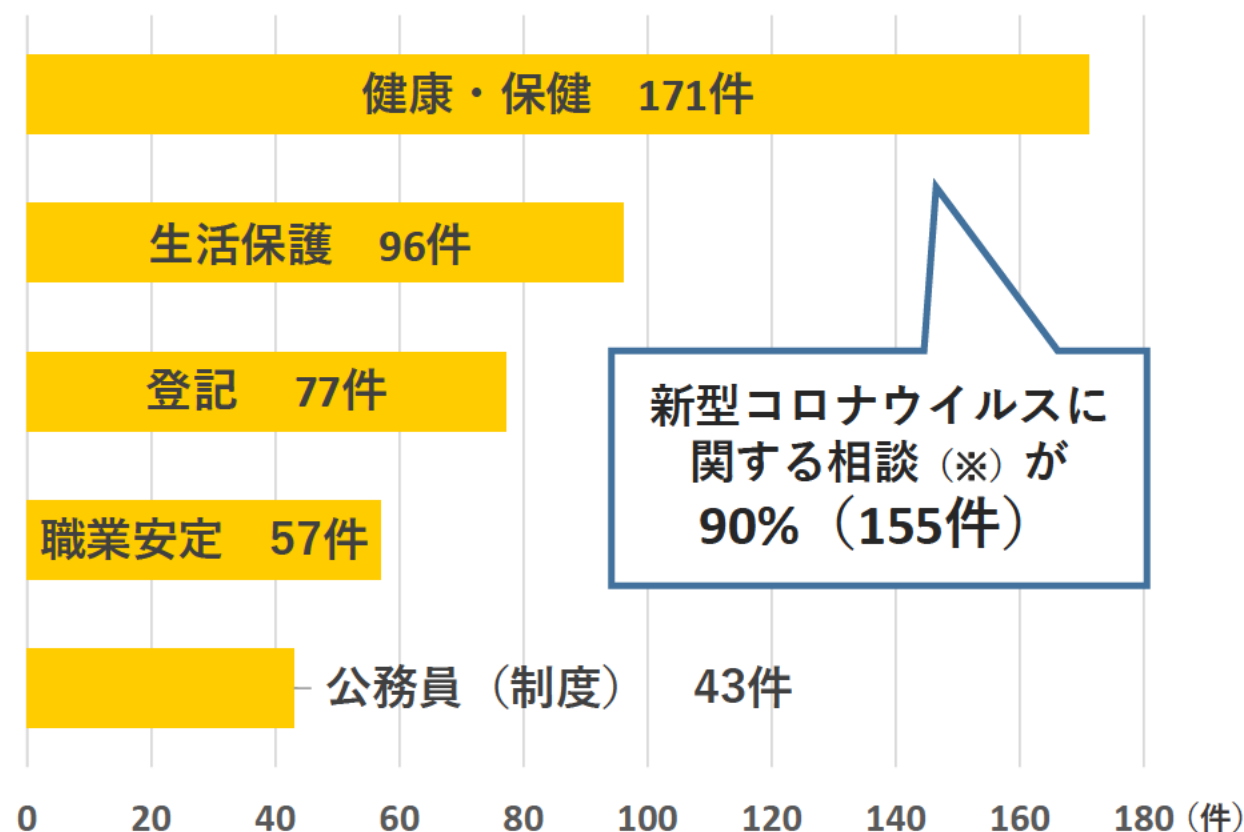
令和2年度に京都行政監視行政相談センター等(注)が受け付けた行政相談のうち、国・独立行政法人等の事務に関するものが1,410件で、全体の73.7%を占めています。また、この1,410件について相談内容別の件数をみると、①健康・保健②生活保護③登記の順に多くなっています。

(注) 京都行政監視行政相談センターが直接受け付けたもののほか、総合行政相談所、合同行政相談所等での受付件数を含む。

■ 行政相談の種類



■ 分野別の相談件数（上位5分野）



※「かかりつけ医がないが、どこに相談すれば良いか」等、相談先の照会を含む。